歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

鳥取県 南部町

公債費以外

H16

100.0

90.0

80.0

70.0

60.0

50.0

40.0

H14

H15

経常収支比率の分析

50.0

40.0

30.0

10.0

10.0

8.0

60

H14

H14

H15

H15

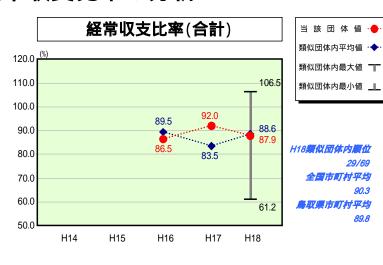
H16

扶助費

H16

H17

H17



人件費

30.6

30.0

44.1

28.8

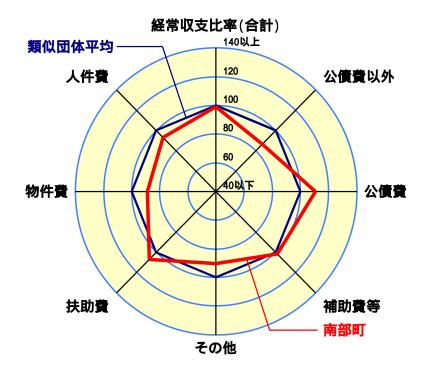
5.6

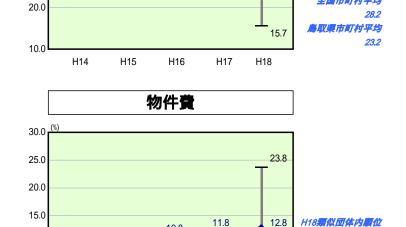
7.5

H18類似団体内層位

全国市町村平均







- 1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとに チャート化したものである。 (偏差値は平均を100としている。)
- 2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政
- 3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類 した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

平成17年度の退職勧奨等で17名の職員の退職及び給与カットにより大幅な人件費の削減を実施。また、事務 事業の見直しで経常経費の削減を図った。

平成17年度に17名の退職があり161,394千円の減となり、類似団体平均、全国市町村平均より下回っている。

平成18年度から指定管理制度の導入で200,530千円の減となり、類似団体平均、全国市町村平均、県市町村 平均より下回った。 【扶助費】

扶助費は、右肩上がりに伸びていく傾向にあり、平成18年度から児童手当が小学校6年まで拡充されたことで、 さらにその傾向が強まった。

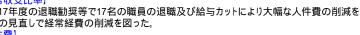
鳥取県西部地震の県貸付金の償還(101,550千円)が始まったこと、臨時財政対策債の償還が16,755千円増額 となったこと等により前年度より増加した。

固定資産税の課税誤りによる還付等があったため増加した。

CATV整備事業、西伯給食センターの改築、緑水園の改修、町営住宅の改修等の規模の大きな投資的事業が 集中したため増加した。

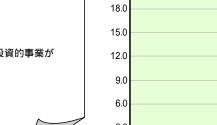






H18類似団体内順位 全国市町村平均

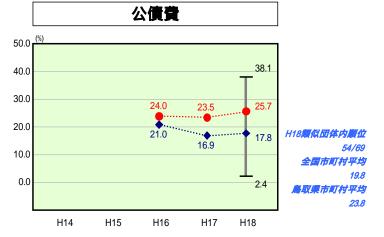
鳥取県市町村平均



24 (

21.0

87.2 H18類似団体内順位 53.3 鳥取集市町村平均



68.5

66.6

H17

H18

